



みなみ小だより

学校教育目標 **学び合う子 助け合う子 鍛え合う子**

学校だより 11月号
鹿沼市立みなみ小学校
Tel 0289-75-4021
令和2年 11月発行
文責：後藤 勝浩



★みなみ小ホームページへ

深まる秋。読書から学ぶ子に・・・

本校の通学路の木々から、深まる秋を感じます。子どもたちも、紅や黄色に染まる街路樹から、季節の移り変わりを感じながら登下校しているのではないかと思います。

「読書の秋」もあとわずか。よく知られている格言をいくつか挙げてみます。

- ①宝島の海賊たちが盗んだ財宝よりも、本には多くの宝が眠っている。そして何よりも、宝を毎日味わうことが出来るのだ。 ～ウォルト・ディズニー～（実業家・エンターテイナー アメリカ）
- ②1冊の本に人生を丸ごと変えてしまう力があることを、みんな理解していない。 ～マルコムX～（黒人公民権運動家 アメリカ）
- ③書を読んで考えないのは、食べて消化しないのと同じだ。 ～エドモンド・バーク～（哲学者・政治家 イギリス）

“読書は人生を豊かにする”ということに異を唱える人はいないと思います。情報が溢れる現代だからこそ、**良書を選び、読んだ後に考える習慣を身に付けさせることが大切だ**と感じます。

読書が好きな子に、読書から学ぶ子に、ご家庭でのご支援をお願いいたします。

充実した運動会になりました。

●10月24日（土）の午前、予定通り運動会を実施しました。新型コロナウイルス感染防止のため、来賓や敬老者をお招きせず、各家庭2名までという人数制限を設けながらの半日開催で実施いたしました。地域の皆様・保護者の皆様のご理解とご協力のおかげで、感染防止を図りながら充実した運動会を行うことができましたことに、心より感謝申し上げます。

当日は欠席者もゼロで、全校児童による演技を披露することができました。6年生が中心となりながら全員が一生懸命に取り組み、スローガンのとおり“絆を深める”ことができた運動会でした。

【演技の一場面】



※低学年のダンス



※中学年のダンス



※高学年のダンス

小児生活習慣病予防健診 事後指導【5年生】

●11月6日（金）、北押原小学校の澤田栄養士を講師にお迎えして、「自分の健康のために、どんな生活習慣がよいか考えよう。」というテーマで、お話をうかがうことができました。

食事・運動・休養を適切にとることの大切さを、澤田先生のお話から学ぶことができました。



親学習プログラム

●10月29日（木）、就学時健康診断の中で、来年度本校に入学する保護者を対象とした「親学習プログラム」を実施しました。社会教育指導員と市オピニオンリーダーせせらぎ会の方が講師となり、入学を前にして楽しみにしていることや不安なことについて協議を行いました。



自然体験学習 【4年生】

●11月6日（金）、4年生が鹿沼市自然体験交流センターにおいて、日帰りの自然体験学習を行いました。久保田堀の見学をしたり、フォトフレームを作ったりと、自然の中で思い出に残る一日を過ごすことができました。



社会科見学 【5年生】

●11月10日（火）、5年生は県庁と県防災館に行ってきました。県庁ではどんな仕事をしているのかを学んだり、県防災館で煙(火災)・大風・地震の災害体験を行い、自然災害から命を守るための方法について学んだりしました。



1年生となかよくなるう会

●10月27日（火）、計画委員会が中心となり、1学期に予定していた「1年生を迎える会」の内容を変更して、この会を開催しました。元気いっぱいの1年生と優しい上級生との心の交流が図れました。



改修工事も終盤です。

●7月より行ってきた南校舎トイレと給排水施設の改修工事も順調に進み、12月上旬より新しいトイレを児童や保護者の皆様に使っていただけます。工事期間中のご協力に感謝いたします。



新しい調理員さんが着任。

●11月2日（月）より、新しい調理員【篠原】さんが着任され、仕事をしてくださっています。美味しくてあつあつのみなみ小の給食を、毎日、子どもたちのために作ってくださっています。

